

問題解決的な学習を取り入れた 指導の工夫



広島県教育委員会義務教育指導課

道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。**

考え

「主体的な学び」

議論
する

「対話的な学び」

自分との関わりで捉え

多面的・多角的に考える

教師の明確な意図により「深い学び」へと向かう。

様々な場面、状況において、道徳的価値を実現するための問題状況を把握し、適切な行為を主体的に選択し、実践できるような資質・能力を育てる学習とする。

道徳科における主体的・対話的で深い学び

深い学びにつながる指導方法の例示

・読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習

教材の登場人物の判断と心情を自分との関わりにおいて多面的・多角的に考えるを通じ、道徳的価値の理解を深めること

・問題解決的な学習

児童生徒の考えの根拠を問う発問や、問題場面を自分に当てはめて考えてみることを促す発問などを通じて、問題場面における道徳的価値の意味を考えさせること

・道徳的行為に関する体験的な学習

疑似体験的な活動(役割演技など)を通して、実際の問題場面を実感を伴って理解することで、様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養うこと

問題解決的な学習とは

ねらいとする道徳的諸価値について自己を見つめ、これからの生き方に生かしていくことを見通しながら、実現するための問題を見付け、どうしてそのような問題が生まれるのかを調べたり、他者の考え方や感じ方を確かめたりと物事を多面的・多角的に考えながら課題解決に向けて話し合うこと

生徒一人一人が生きる上で出会う様々な道徳上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行し、よりよく生きていくための資質・能力を養う学習

小学校学習指導要領解説(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編
中学校学習指導要領解説(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編

問題解決的な学習の有効性

学校生活を送る上では、例えば、相反する道徳的価値について、どちらか一方の選択を求められる場面も数多く存在する。その場合の多くは、答えは一つではなく正解は存在しない。こうした問題について、多面的・多角的に考察し、主体的に判断し、よりよく生きていくための資質・能力を養うためには、児童が道徳的価値を自分との関わりで考えることができるような問題解決的な学習を取り入れることが有効である。

小学校学習指導要領解説(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編

問題解決的な学習の有効性

出会った道徳的な問題に対処しようとする
資質・能力を養う指導方法として有効

他者と対話や協働しつつ問題解決する中で、
新たな価値や考えを発見・創造する可能性

問題の解決を求める探究の先に新たな「問い」
が生まれるという問題解決的なプロセスに価値

「特別の教科 道徳」の指導方法・評価等について(報告)
平成28年7月22日道徳教育に係る評価等の在り方に関する専門家会議

問題解決的な学習を行う際の留意点

道徳的諸価値が実現されていないことに起因する問題

道徳的諸価値について理解が不十分又は誤解している
ことから生じる問題

道徳的諸価値のことは理解しているが、それを実現し
ようとする自分とそうできない自分との葛藤から生じる
問題

複数の道徳的価値の間の対立から生じる問題

道徳科における「主体的・対話的で深い学び」を実現する学習・指導改善について

問題解決的な学習を行う際の留意点

問題解決的な学習では、**教師と児童、児童相互の話し合いが十分に行われることが大切**であり、教師の発問の仕方の工夫などが重要である。さらに、話し合いでは学習形態を工夫することもでき、一斉による学習だけでなく、ペアや少人数グループなどでの学習も有効である。

道徳科において問題解決的な学習を取り入れた場合には、その課題を自分との関わりで見つめたときに、自分にはどのようなよさがあるのか、どのような改善すべきことがあるのかなど、考え、話し合うことを通して、**児童一人一人が課題に対する答えを導き出すことが大切**である。

問題解決的な学習の実際（例）

- ▶ 広島県道徳教育推進連絡会議
- ▶ 「心の元気！」1000人フォーラム
- ▶ 道徳教育パワーアップフォーラム

児童生徒の心に響く指導の充実

- ▶ 学習指導要領のコーナー
- ▶ 今月の育てよう心の元気
- ▶ 高等学校における道徳教育

指導資料集等

- ▶ 研修用実践事例DVD
『主体的・対話的で深い学び』のある道徳科の授業づくりに向けて～小学校版～
- ▶ 「特別の教科 道徳」の説明会資料
- ▶ 【改訂版】道徳教育研修ハンドブック
- ▶ 広島県教育資料
「道徳教育の充実」
- ▶ 広島県道徳教育指導資料

実践事例	テーマ (収録時間)	学年	主題 (内容項目)	教材 (出典)
1	道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れた指導方法の工夫 (23分28秒)	第1学年	みんなとむち (B 友情, 信頼) ◎ 学習指導案	◎ およげないりすさん わたしたちの道徳 小学校1・2年
2	読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習における指導方法の工夫 (22分22秒)	第4学年	きまりは何のために (C 規則の尊重) ◎ 学習指導案	◎ 雨のバス停留所（ていりゅうじょ）で わたしたちの道徳 小学校3・4学年
3	問題解決的な学習を取り入れた指導方法の工夫 (18分19秒)	第6学年	意見の違いは、豊かさに (B 相互理解, 寛容) ◎ 学習指導案	◎ ブランコ乗りとピエロ 私たちの道徳 小学校5・6年

※ 実践事例1～3において示した指導方法の工夫は、それぞれが独立した指導の「型」を示しているわけではありません。様々な展開が考えられ、それぞれの要素を組み合わせた指導を行うことも考えられます。

指導資料集等の一覧を見る

HP 豊かな心を育む道徳教育コーナー 研修用実践事例DVD『主体的・対話的で深い学び』のある道徳科の授業づくりに向けて～小学校版～
研修用実践事例DVDの活用について(別紙) 広島県教育委員会

問題解決的な学習の実際（例）

①問題の発見や道徳的価値の想起など



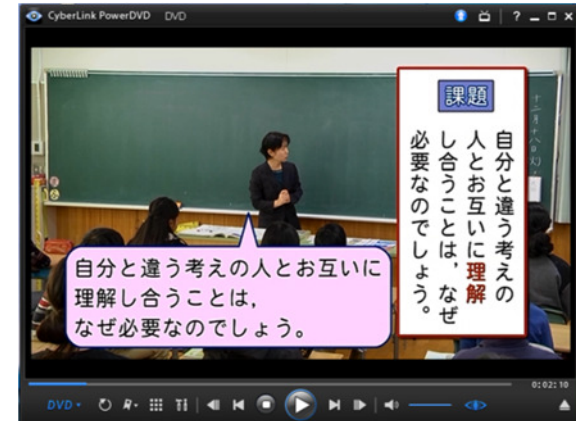
相手と自分の意見や考えが違っているということは、みんなにもあると思うんだけど、例えばみんなはどんな時にそんなことがありますか。



委員会の時、今回先日あった呉中央小まつりのルールを決める時、ピンポン玉のリレーで、ボールを落としたその場所に行くのか、その場でスタートするのかわ、意見が違う人が多くいました。

問題解決的な学習の実際（例）

①問題の発見や道徳的価値の想起など



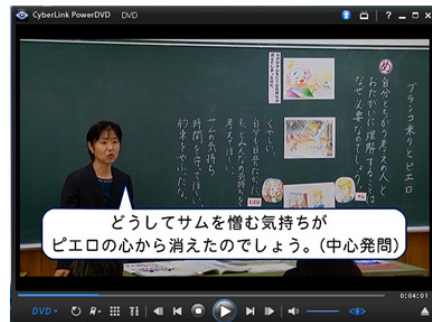
自分たちのこれまでの道徳的価値の捉え方を想起し、道徳的価値の本当の意味や意義への問いを持つ。

問題解決的な学習の実際（例）

②問題の探究（道徳的な問題状況の分析・解決策の構想など）



みんなも出番がほしかったりするから、みんなの気持ちも考えてほしい。みんな目立ちたいと思っているのに、サムは約束を破ってまでやっているから、サムも何か気持ちがあるんじゃないかな。



自分もサムみたいに目立ちたいと思ったから、お互いさまだと思ったから。

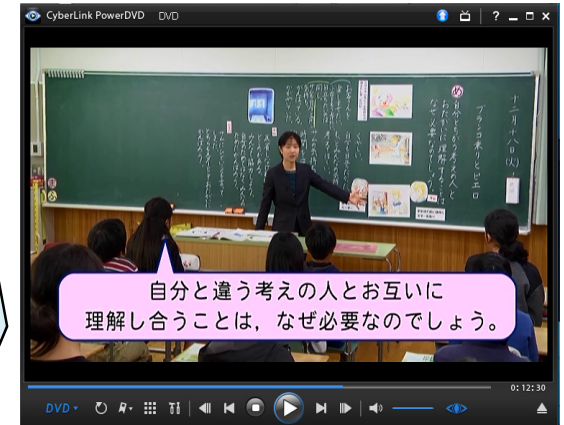
研修用実践事例DVDの活用について(別紙) 広島県教育委員会

問題解決的な学習の実際（例）

③探究のまとめ（解決策の選択や決定・諸価値の理解の深化・課題発見）

お互いの気持ちを分かり合うことで、自分にはなかった考えを分かり合うことができるから。

片方の意見だけだと、もう片方の人の面白くなかったり、悲しい思いをするので、両方の意見を分かり合うことでお互いが楽しくできる。



問題を解決する上で大切にしたい道徳的価値について、なぜ、それを大切にしたいのかなどについて話し合い等を通じて考えを深める。

研修用実践事例DVDの活用について(別紙) 広島県教育委員会

工夫事例（指導案）

各都道府県で実際に行われている道徳の授業の実践例（指導案）のうち、「考え、議論する道徳」の授業づくりの参考となると考えられる事例を紹介いたします。

いずれの事例も、特定の「型」にはめるのではなく、児童生徒の実態や、取り扱う内容、教材の特性などに応じた工夫がされています。（都道府県・指定都市教育委員会提供資料）

学校種・学年	内容項目	教材名	ポイント	
小学校 第1学年	A：善悪の判断、自律、自由と責任	ぼんたとかんた (わたしたちの道徳/文部科学省)	問題場面について、自分ならどうするかということを、多面的・多角的に考えることにより、道徳的価値の理解を深めるための指導過程の工夫。	掲載
小学校 第2学年	A：正直、誠実	お月さまとコロ (わたしたちの道徳/文部科学省)	分かっているけれども行動に移せないことに気付かせるとともに、それを乗り越えた時のすがるすがるしさを異感させ行動する意欲や態度を育てるために役割演技を取り入れた指導の工夫。	掲載
小学校 第1学年	C：規則の尊重	みんなのこうえん (みんなのどうとく/学研)	一枚の絵のみを教材として活用し、様々な問題を具付け出し、その問題を解決するためにはどのようにしたらよいかをグループで考えていくという教材提示及び指導過程の工夫。	掲載
小学校 第4学年	A：個性の伸張	うれしく思えた日から (わたしたちの道徳/文部科学省)	内容項目の特質を踏まえ、自分のよいところは、自分自身で気付くこともあれば、他者に言われて気付くこともあるということを理解することができるようペアワークを取り入れた指導の工夫。	掲載
中学校 第3学年	B：互済、信頼 C：選抜精神、公徳心	期末テスト (自作教材)	道徳的な問題の登場場面を取り上げ、登場人物の取るべき行動について、多面的・多角的に考察することを通して、道徳的価値の理解を深めるための指導過程の工夫。 問題を解決する場面で即興的な役割演技を取り入れ、道徳的価値を実現することの難しさを乗り越えて実践につなげられるための指導方法の工夫。	掲載
中学校 第1学年～第3学年	B：思いやり、感謝	手のひらの小さな世界 (自作教材)	映像資料を活用するとともに現代的な課題を切り口として考えさせる授業展開の工夫。 「自分ならどうするか」という問いに対する答えを考える場面で即興的な役割演技を取り入れた指導の工夫。	掲載
中学校 第3学年	C：社会参画、公共の精神	缶コーヒー (中学道徳3/東京書籍)	教材から何が問題になっているかを見付け出し、登場人物はどのような行動をとればよかったのかを、多面的・多角的に考えることを通じて道徳的価値の理解を深めるための発問や指導過程の工夫。	掲載
中学校 第3学年	D：よりよく生きる喜び	二人の弟子 (私たちの道徳/文部科学省)	朝読書の時間との関連を回った事前の教材提示による導入の工夫。 登場人物の行動や思いを、常に自分との関わりで捉え考えさせるための発問の工夫。	掲載

(注) 内容項目の表記は学習指導要領に基づく